



所 管	教育委員会事務局学校統合準備室		
担 当	市川 太一	問い合わせ	0573-26-6849

報 道 機 関 各位

恵那南中学校に係る増改築工事の実施について

令和8年4月に開校の恵那南中学校増改築工事を行うため、必要な予算を追加議案として9月補正予算に計上しますのでお知らせします。

記

1. 事業内容

(1) 校舎及び渡り廊下の増築

- ①校舎 木造3階建て、延床面積 2,966 m²
- ②渡り廊下 鉄骨造3階建て、延床面積 335 m²
- ③増築校舎の概要
 - ・1階はピロティ構造
 - ・2・3階に全ての普通教室(12部屋)を設置
 - ・各階にエレベーターを設置
 - ・増築校舎と既存校舎をつなぐ渡り廊下を設置

(2) 既存校舎の改修

- ①校舎建築年 平成7年3月、RC造2階建て、延床面積 4,012 m²
- ②改修概要
 - ・ランチルームをメディアスペースに改修
 - ・特別支援教室、校内教育支援センター、音楽室等の特別教室、職員室等の配置変更及び改修
 - ・内装の全体的な木質化や劣化部分の改修

(3) 屋内運動場の改修

- ①屋内運動場建築年 平成8年2月、RC造2階建て、延床面積 1,651 m²
- ②改修概要
 - ・停電時に対応したガスヒートポンプ式エアコンの設置
 - ・照明器具のLED化
 - ・全体的な木質化等の改修

2. 整備計画のポイント

(1) 建設資材に恵那市産木材を多く使用

- ・木造で建設する増築校舎の構造体の多くを、恵那市産材の木材を使用して建設します。
- ・木質化する既存校舎、増築校舎、屋内運動場の内装の多くを、恵那市産材で整備します。

(2) 保護者等の意見を計画に反映

- ・保護者、地域住民の参加する「恵那南地区統合中学校準備委員会」で基本設計を協議し、増築校舎1階ピロティ構造、校舎周辺の周回道路の設置など、委員会で得られたアイデアを建設計画に反映しました。

(3) ゆとりのある教育空間の整備

- ・既存の山岡中学校の現場見学に参加した委員から、「教室をもっと広く」との意見が多数寄せられたため、計画に反映し、恵那市内で最も広い面積の普通教室としました。
- ・校舎2階に配置されていた図書館と、その1階部分に配置されていたランチルームを改修して中階段で繋ぎ、ゆとりのあるメディアスペースを整備します。
- ・令和5年11月に文部科学省から充実を図るよう通達のあった校内教育支援センターは、校舎内に3部屋を確保し、非常に流動的な対象者の増加にも対応できるよう、十分な空間を確保します。

(4) メディアスペースの整備

- ・メディアスペースには学校が所蔵する本を快適に読むことのできる空間の他、プロジェクターやスクリーンを常設して、プレゼンテーション空間や映像視聴空間を整備します。
- ・統合により廃校となる各学校から蔵書を集め、現在のおおよそ2倍の本を所蔵します。

3. 事業期間

契約日～令和8年2月

4. 事業費（9 月補正予算追加議案）

（1）歳入 3,526,530 千円 (単位：千円)

項目	令和 6 年度	令和 7 年度	計
国庫補助金	180,333	249,865	430,198
県補助金		30,000	30,000
過疎対策事業債	1,295,800	1,648,400	2,944,200
繰入金（公共施設整備・子育て支援基金）	48,867	73,265	122,132
計	1,525,000	2,001,530	3,526,530

（2）歳出 3,526,530 千円 (単位：千円)

項目	令和 6 年度	令和 7 年度	計
増改築工事費	1,510,650	1,980,000	3,490,650
工事監理業務委託費	14,350	21,530	35,880
計	1,525,000	2,001,530	3,526,530

（3）継続費の設定

増改築工事が 2 か年に渡るため、継続費の設定を行います。

5. 完成予定図

（1）外観





市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和6年9月19日

(2) 教室



(3) 廊下

